



2011年7月21日

各 位

会 社 名:アサヒグループホールディングス株式会社  
代表者名:代表取締役社長 泉谷 直木  
(コード:2502 東証・大証第1部)  
問合せ先:広報部門ゼネラルマネジャー 森田 健  
(TEL:03-5608-5126)

### マレーシア飲料会社の買収に関する株式売買契約締結のお知らせ

当社は、本日、マレーシアの清涼飲料市場において販売数量第2位を占める Permanis Sdn. Bhd. (以下、「ペルマニス社」といいます。)の発行済株式の全部を、その完全親会社である C.I. Holdings Bhd. (以下、「CI社」といいます。)から取得する株式売買契約を締結しましたのでお知らせします。

#### 記

#### 1. ペルマニス社株式の売買契約の概要

当社が本日 CI社との間で締結したペルマニス社株式の売買契約の概要は次のとおりです。

- (1) 契約締結日:2011年7月21日
- (2) 契約当事者:(売主)CI社、(買主)当社(但し、当社は別途設立する当社の完全子会社(設立国は検討中)を買主に指名することができます)
- (3) 売買対象の株式:ペルマニス社の発行済株式 70,000,000 株の全部(なお、潜在株式は存在しません)
- (4) 売買価格:820 百万マレーシア・リンギット(RM)(約 216 億円 ※)  
※ 1RM=26.4 円で換算(2011年7月20日現在)
- (5) 売買実行のための主要な先行条件:(i)マレーシア政府関連機関の承認、(ii)CI社の臨時株主総会の承認、(iii)ペルマニス社既存契約の一部についての相手方(含む、PepsiCo, Inc. (以下、「ペプシ社」))の同意取得

#### 2. 本件の目的

当社グループは、2015年までの長期ビジョンとして、「世界品質」で信頼される企業に成長するとともに、2~2.5兆円の売上高と海外事業の売上構成比を20~30%程度に引き上げることを達成し、グローバル食品企業トップレベルの事業規模を目指しています。

そのために、既存グループ会社の成長に加え、海外における事業投資を積極化し新たな事業基盤を獲得するとともにシナジーを発揮することで、当社グループ全体の成長加速を実現していく方針です。

当社は2009年に買収したシュウェップス・オーストラリア社を通じてオーストラリアで飲料事業を展開しています。これに加えて、本年7月4日に公表したように、オーストラリアの P&N Beverages Australia Pty Ltd のミネラルウォーター類及び果汁の飲料事業の取得と、ニュージーランドの Charlie's Group Limited 株式の公開買付けによる取得を予定しています。これにより、オセアニア地域における飲料事業が、さらに拡大することとなります。

今回、新たにマレーシアのペルマニス社を買収することにより、マレーシア飲料市場での拠点を確保するとともに、東南アジア市場全体への進出の足がかりとし、同地域での中長期的な事業拡大を図

ります。また、上述のオセアニア地域の飲料事業との間でシナジー効果を追求することにより、既に強固な基盤を持つ中国と併せ、アジア・オセアニア全域における飲料事業の成長を図っていきます。

### 3. ペルマニス社の概要

ペルマニス社は、マレーシア第2位の清涼飲料製造販売会社であり、ペプシ社傘下の Pepsi、7-Up、Gatorade 及び Tropicana ブランドなどの清涼飲料についてのマレーシアにおける独占的ボトラーです。同社はマレーシア国内に2工場を擁し、マレーシア全土を網羅する広範な流通網を有しています。同社の概要は次のとおりです。

(1)社名	Permanis Sdn. Bhd.
(2)本店所在地	クアラルンプール市(マレーシア)
(3)代表者の役職・氏名	社長兼 CEO アーウィン・セルヴァラジャ(Erwin Selvarajah, President & CEO)
(4)事業内容	清涼飲料(炭酸飲料、果汁飲料、ミネラルウォーター類等) 主なブランド: ボトリング契約ブランド: Pepsi, Tropicana, Mirinda, 7-Up, Gatorade, Lipton, Evervess 及び Revive 自社ブランド: Chill, Excel, Frost 及び Bleu
(5)決算期	6月
(6)払込資本金	70.0百万RM(約18億円)(2010年6月末)
(7)設立年	1973年
(8)大株主及び持株比率	C.I. Holdings Bhd. 100% (同社はマレーシア証券取引所に上場している持株会社であり、ペルマニス社及びその傘下の清涼飲料事業会社(2010年6月期の連結売上比率約93%)に加え、給水栓、水道設備の製造・販売を中心とした建物・住居関連事業を営む事業子会社1社(同約7%)を有しております。)
(9)従業員数	従業員数742名(2010年12月末現在)
(10)当社と当該会社との間の関係	当社と当該会社との間には、資本関係、人的関係、取引関係はありません。
(11)当該会社の直近事業年度の経営成績及び財政状態	
決算期	2010年6月期
純資産	76.3百万RM(約20億円 ※)
総資産	294.5百万RM(約78億円 ※)
純売上高	479.9百万RM(約127億円 ※)
営業利益(EBIT)	44.1百万RM(約12億円 ※)

※ 1RM=26.4円で換算(2011年7月20日現在)

### 4. 今後のスケジュール

本件買収の完了までの今後のスケジュールの概要は次のとおりです。

2011年7月21日	CI社との間で株式売買契約を締結
2011年11月頃	売買実行のための先行条件成就の後、本件売買の実行(クロージング)

### 5. 業績への影響

本件が、当社の2011年12月期の個別業績及び連結業績に与える影響は、軽微と見込んでおります。

以上